

オーバーラップ 第56号

努力賞：鹿沼西FC



努力賞：FCエルソレオ日光



■第37回栃木県少年サッカー新人大会上都賀地区大会 優勝チーム監督および選手コメント

○今市FCプロGRESS 監督 柴田 信明

上都賀新人大会で、8年ぶりの優勝を勝ち取ることができました。今大会の主要メンバーは、チームの都合上3年生からの参加を余儀なくされて、今回で3回目の新人戦になります。当初は学年上の相手のスピード・テクニックに全く歯が立たず、何とか気持ちと運動量で戦っていました。連敗続きの苦しい時期を乗り越えて、成長の糧となった経験が成果として現れた今大会だと思います。

長らく優勝から遠ざかっていた分、決勝戦はチーム全体が硬く緊張気味でしたが上手く歯車が噛み合い快勝できたことは子供たちにとって今後の自信になると思います。

私は、今大会を通じて「勝利」だけを追い求めるのではなく、「育成」を兼ねた戦い方ができれば良いと思います。登録メンバー20名全てで1つの目標に向かう姿勢を掲げていました。

結果として、均衡した試合時に上手く交代ができず、そのまま試合終了したゲームもあり達成度は目標の7割程度だったので今後の課題としています。

今大会の優勝に伴い県2部リーグ参加が確定しましたが、更なる高みを目指してチームのレベルアップを図るつもりです。その為には、技術力・体力・精神力の他に勉強・食事・睡眠、そしてなによりサッカーを楽しむ気持ちを培えればと思っています。

小学生年代は、良い指導者が強いチームを作るのではなく、上手い選手が居るから強いチームになっている傾向があるので、選手に依存することなく、また決して指導に慢心することなく日々個人・チーム力の向上を目指します。

最後に、少年サッカーの益々の繁栄を願うと共に、大会に携わった上都賀連盟の皆様、会場担当チームの皆様、対戦チームの皆様、指導者・スタッフの皆様、保護者の皆様、応援してくださった皆様、略儀ながら厚く御礼を申し上げます。

○選手コメント

今市FCプロGRESS キャプテン 青木 悠咲

新人戦で優勝することができて良かったです。自分は、プロGRESSに入ってから5年たってキャプテンを自分でやると決めました。

決勝では、日光スポーツとやり、7-1という大きい差で勝てることができたので良かったです。

ぼくは、このチームが、どこのチームよりも大好きなので2部リーグではなく、県トップリーグでプレーできるようにキャプテンとしてチームの役に立ちたいと思います。

作成日：令和2年1月30日

発行：上都賀地区少年サッカー連盟 記録委員会